

令和6年8月1日

岩野田自治会連合会

会 員 各 位

岩野田自主防災隊 隊長 服部康夫

災害時の安否確認カードについて

近年、全国各地で地震や風水害による災害が頻繁に起こっています。

南海トラフ巨大地震や濃尾大震災のような大地震が起こった場合、岩野田においても最大震度6弱以上の地震が発生するといわれています。

また、伊勢湾台風や9.12豪雨(安八豪雨)のような風水害が何時起こってもおかしくありません。

岩野田自治会連合会においては災害時の対策の一つとして防災訓練等を実施しているところですが、地域住民の安全を確保するには、より実効性のある取組が必要と考えられます。

「安否確認カード」は地震や風水害等により家の中で、人が家具によって押しつぶされたり、居室内に閉じ込められたりといった被害が発生していないかを「安否確認カード」の掲示の有無により外部から確認するためのものです。

震災や風水害時に家の中で身動きが取れなくなってしまった住民を早期に把握するための手段の一つとして「安否確認カード」を配付させていただいておりますので、取組にご理解ご協力よろしくお願いいたします。

【安否確認カードの使い方】

- ① 普段は玄関内側(下駄箱付近)に保管しておいてください。
 - ② 震度5強以上の地震が発生した場合、風水害で自宅に大きな被害が出た場合、玄関扉の表側に「安否確認カード」をぶら下げ、無事なことの意味表示をしてください。
 - ③ 班長さんや自治会長、自主防災隊等が地域内を巡回し、「安否確認カード」が掲出(家人が無事)していることを確認します。
 - ④ 「安否確認カード」の表示がない場合、家人が家の中で家具等による押しつぶされや、居室に閉じ込められている可能性があるため、必要に応じて訪問し、安否を確認します。
- ※安否確認の訪問があった際に家具に挟まれているなど、声が出せない状況だった場合は「近くものを叩いたり」「物を投げたり」等、とにかく音を出して家の中にいることを伝えてください。
- ⑤ 家の中に人の気配がある場合は消防、警察に通報するとともに住民の共助による可能な限りの救助活動を行います。

※名簿等で事前に寝たきり、車いす等、自分で動くことが難しい災害時要援護者を把握している場合は「安否確認カード」の取組に関わらず確認しに行きます。

※1年に1回程度、「安否確認カード」の掲出訓練を行う予定です。

※この取り組みは、令和6年9月1日から開始します。

【問い合わせ先】 各地域の代表自治会長